

「小樽市ふるさとまちづくり協働事業」 事業報告書

団 体 名	一般社団法人小樽青年会議所		
事 業 名	小樽市子ども議会		
実施期間	2024年6月～10月		
事業の目的及び期待する効果	<ul style="list-style-type: none">・小樽市のブランド力や魅力を高めるために、JCメンバー(大人の青年経済人)と子ども(市内小中高生)が協働してまちづくりに参画し、様々な体験活動や勉強会を通して、市議会形式で質問を作成し、直接市長や教育長に質問して、答弁をもらうことで、継続したまちづくりに発展させる。・子ども議員が地域の歴史や文化を研究し、議会質問の形式に主張をまとめ、行政に対して表明することで、まちづくりに対する関心を高め、郷土愛を育むことを目的とします。		
実施額	事業費	473,838円	助成額 300,000円
事業内容	別紙チラシの通り		

○事業の内容が分かる「資料やチラシ等」がありましたら添付してください

◎事業の日程について

月日	内容	想定事業効果 (参加人数等)	事業効果 (実績)
別紙チラシの通り			

◎事業評価について

1. 事業の目的の達成度

(前ページに記載した「事業の目的」を達成することができたかどうか、反省点等も含め具体的に記入すること)

- ・最終的に36名のこども議員に参加してもらい、市、市教委、校長をはじめ、JR小樽駅、小樽海上保安部、高島越後踊り保存会などの協力も得ながら、事業が実施できた。
- ・こども議会のチラシは全小中高校に配布したので、参加できずとも、市長に直接発言ができる事業が行われていることの認知は上げられた。
- ・こども議員は自らの主張を極力そのままの形で市長や教育長に質問することができた。
- ・質問作成の際は大人の主観が子どもの意見形成に影響しないように、ブレインストーミングの手法で付箋に意見を出し合い、その中から質問のもとになるテーマを検討し、質問作成のフローに当てはめて文章化させた。
- ・こども議員の質問作成に当たってはJCメンバーも中立的に関わり、こども議員と協働の形となった。
- ・来年度以降も実施してほしい旨の声がこども議員、保護者、事業協力関係者、学校関係者から寄せられているため、JC以外での実施を模索している。

2. 事業の効果（参加人数の面から）

(実績の参加人数は想定した人数の何パーセントだったか) ※実績数÷想定数で計算

6/29(土) 13:00～16:00 第1回勉強会 小樽経済センター 14% 4名

全体説明、アイスブレイクでJCメンバーと自己紹介ゲーム、小樽のブランディング研究について説明、ブレインストーミング形式（付箋に意見を書いて模造紙に貼る）で意見を出し合う

8/3(土) 13:00～16:00 第2回勉強会 市内行政視察 46% 13名

JR小樽駅舎と業務の視察、小樽海上保安部巡視船えさんの体験乗船と業務の視察、小樽港第3号埠頭周辺の開発状況と業務の視察

8/16～18(金土日) 16:00～19:00 第3回勉強会 高島児童公園 36% 10名

高島越後盆踊りの参画、地域住民との交流、保存会会員と歴史文化の体験、イベント会場の設営や売店、抽選会の手伝いなど

8/31(土) 13:00～16:00 第4回勉強会 小樽経済センター 85% 24名

ブレインストーミング形式で意見を出し合い、その中から議会質問に関する質問作成に向けての市政勉強会、JCメンバーは調べ方や課題整理に関わる

9/28(土) 13:00～16:00 第5回勉強会 小樽経済センター 71% 21名

質問完成、こども議会と市民報告会の準備

10/14(月祝日) 12:00～17:00 こども議会 小樽市議会本会議場 39% 11名

こども議会本番、市民報告会に向けた準備説明（傍聴された関係者や市民、約100名）

10/26(土) 12:00～17:00 市民報告会 小樽経済センター 14% 4名

市民に1年間の活動を発表（傍聴された関係者や市民、約60名）

(上記の割合となった理由や上記の割合に対する自己評価などを記入すること)

- ・当初は当会議所の方針で全7回の日程に参加できる子どもを募集したところ、1名の応募しかなく、学校現場や保護者等から、先の予定を見通せないことから応募を躊躇していることなど受け、一回でも参加可能にすること(子ども議会本番と市民報告会での発言は第4～5回勉強会への参加が必須)、応募は各勉強会の直近まで受け付けることなど、応募条件を緩和したところ、最終的な延べ参加人数は予定の28名を上回る36名となりました。
- ・第1～2回間に緩和した応募条件で再度告知をし、第2回からは参加者が増えました。
- ・第3回はお盆の時期であったため、参加状況が少なかったです。
- ・第4～5回は質問作成のため、参加者が多かったです。
- ・子ども議会本番は三連休最終日としましたが、私用や部活動などでの欠席が多かったです。また、学校によっては、複数人で質問を作成し、1人が質問を読むなどの対応もありました。
- ・市民報告会はハロウィンの事業と重なり多くの小学生が参加できませんでした。
- ・上記は子ども議員の参加率ですが、JCメンバーは概ね15～30名が各回参加しておりました。
- ・本事業は小樽市でも近年は行われておりませんでしたので、子どもたちの間でも参加を迷っている声を後に伺いました。今後継続的に行われていけば、事業が認知され、参加数は増えていくものと考えます。
- ・また、青年会議所の事業として行くと、どうしても青年会議所のルールや考え方に当てはめて行う必要があります。今回の事業の課題や反省を踏まえ、他団体に引き継ぐ際は柔軟に行うことで事業がより充実させられると考えます。

3. 参加した方々や、周辺の方々の満足度

(アンケートや聞き取り等によって把握した参加者の感想や反応を記入すること) ※別紙による提出も可 別紙の通り

4. 今後の事業について

(1～3に記入した、事業の達成度・効果・満足度を踏まえ、来年度以降はどのような事業を行っていく予定か、記入すること)

- ・当会議所としては市が中心となって同様の事業を実施してほしいと考えているが、難しいようなので、当面は市内のまちづくり団体と連携して行っていきたい。
- ・基本的には同様の事業実施を考えているが、青年会議所の都合で長期にわたったため、第2回勉強会の視察、第4～5回勉強会の質問作成、子ども議会本番の3つを基本とし、子ども議員の数は、20名程度が良い。
- ・小中高の児童会、生徒会と連携することで、その後の学校活動や総合的学習の時間等にも活かせると考えられる。

小樽市

小樽青年会議所の大人たちと一緒に勉強し、
子どもの意見を小樽市長に直接発言して答えをもらおう！

子ども議会



参加
無料

対象 原則全ての事業に参加可能な小樽市に在住の
小学5年生から高校3年生までの児童・生徒

開催日程

日付	時間	内容	場所
6月29日(土)	13:00 ~ 16:00	第1回勉強会	小樽経済センター
8月3日(土)	13:00 ~ 16:00	第2回勉強会	市内行政視察
8月16~18日(金土日)	16:00 ~ 19:00	第3回勉強会	高島児童公園
8月31日(土)	13:00 ~ 16:00	第4回勉強会	小樽経済センター
9月28日(土)	13:00 ~ 16:00	第5回勉強会	小樽経済センター
10月14日(月祝)	12:00 ~ 17:00	子ども議会	小樽市役所・本会議場
10月26日(土)	12:00 ~ 17:00	市民報告会	マリホール

主催



一般社団法人 小樽青年会議所
Junior Chamber International Otaru

後援

小樽市 小樽市教育委員会
北海道教育庁後志教育局

担当 小樽ブランディング委員会 委員長 松岩一輝

小樽市子ども議会プログラム(全7回)

この事業は(一社)小樽青年会議所が主催し、所属するメンバー(20歳～40歳)と子ども議員が共に楽しみながら小樽の魅力と課題を考え、市議会の質問形式にまとめ小樽市長に対して質問し、答弁の内容を踏まえ、これからの小樽のまちづくりについて考えることを目的としています。

※時間や内容は変更になる場合があります。

第1回勉強会

日時：6月29日(土) 13:00～16:00 会場：小樽経済センター4階

『小樽の魅力を考えよう』

子ども議員たちと小樽青年会議所のメンバーが集まってアイスブレイクを通して打ち解けよう。

第2回勉強会

日時：8月3日(土) 13:00～16:00 集合：JR小樽駅

『小樽を視察しよう』

子ども議員として小樽の状況を実際に出向いて確認しよう!

視察予定地：JR小樽駅、小樽港第3号ふ頭周辺施設、海上保安庁の巡視船の乗船など



第3回勉強会

日時：8月16日～18日(金土日) 16:00～19:00 会場：高島児童公園

『小樽の歴史ある行事を盛り上げよう』

約150年前から踊りが継承されている高島越後盆踊りに参画し、地域の皆さんと交流しよう!

※3日間のうち、少なくとも1回1時間以上は現地で参画してください。



第4回勉強会

日時：8月31日(土) 13:00～16:00 会場：小樽経済センター4階

『小樽市に対する質問を考えよう①』

小樽をもっと良くするにはどんな課題があるのか、グループに分かれて議論しよう!



第5回勉強会

日時：9月28日(土) 13:00～16:00 会場：小樽経済センター4階

『小樽市に対する質問を考えよう②』

これまで出てきた意見が実現されるように市議会の質問形式にまとめよう!



子ども議会

日時：10月14日(月・スポーツの日) 12:00～17:00 会場：小樽市役所・本会議場

『小樽市に質問し答弁をもらおう』

小樽市議会が実際に行われている本会議場をお借りして、市長に子ども議員の想いを聞いてもらおう!

市民報告会

日時：10月26日(土) 12:00～17:00 会場：小樽市民センター(マリンホール)

『市民に活動を報告して未来につなげよう』

これまでの活動の内容を振り返り、検証とまとめを市民に報告し、特別ゲストの皆さんに講評をもらおう!

※子ども議会の本番と市民報告会のご家族や市民、子どもたちも傍聴可能です。

こちらのQRコードからお申し込みください。

申し込み方法

※申込多数の場合は抽選となりますのでご了承ください。



申し込み期限：5月31日(金)まで

お問い合わせ：otaru.kodomo.gikai@gmail.com